

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	1-3-1		事業名	映像を活用したまちの魅力発信事業
担当	観光文化局観光部観光企画課 西田 忠弘 211-2376			
全体計画（当初）				
事業内容	札幌の歴史や文化を国内外に発信し、札幌における映像文化の振興を図るため、「さっぽろフィルムコミッション」が進めるロケ支援事業と連携し、様々な映像媒体を活用した事業展開を通じて、映像ロケ都市としての環境や機能の向上を目指す。		＜年度別の事業内容＞	
			平成17～18年度 ・ロケ地アーカイブ推進事業	
事業内容 （量・場所・規模等）	平成16年度事業内容（決算）		平成17年度事業内容（決算）	
			ロケ地アーカイブ推進事業 在札若手映像作家によるショートストーリーロケ地映像アーカイブ(映像情報として保管)の作成	
事業内容 （量・場所・規模等）	平成18年度事業内容（決算）		評価（成果）	
	ロケ地アーカイブ推進事業 在札若手映像作家によるショートストーリーロケ地映像アーカイブ(映像情報として保管)の作成		さっぽろフィルムコミッションが、国内外の映像見本市等で、成果物(DVD)を活用したロケ誘致活動を展開した結果、札幌のまちの魅力PRと、映像文化の振興につながった。	
事業内容 （量・場所・規模等）			課題	
			映像コンテンツ産業とのより有機的な事業連携と、成果物を効果的に活用したシティPR・ロケ誘致活動を展開していく必要がある。	
19年度以降の方向性・事業の予定				
<p>今後も、フィルムコミッションと映像関連産業の有機的な事業連携により、映像文化の振興とともに、映像ロケ都市としての環境や機能の向上を図っていく。</p> <p>また本市では、平成18年3月に「sapporo ideas city 宣言」を発表し、世界とつながる創造都市を目指す意思を明確にしたが、この構想の中で、フィルムコミッション及び映像関連産業は重要な構成要素の一つに位置づけられており、今後もこの構想を推進する事業としての展開をおこなっていくこととしたい。</p>				

